新庁舎に求められる機能について（案）

資料４

１．現庁舎の抱える課題

- 老朽化
- 耐震性
- アスベストの飛散
- 狭あい・本庁機能の分離
- バリアフリー ユニバーサルデザイン
- セキュリティ

２．現庁舎の継続利用と新庁舎建設の比較検証

- ライフサイクルコストの比較
- 課題の解消状況

３．新庁舎建設の必要性

合併特例債を活用した新庁舎建設が必要

４．新庁舎に求められる機能（案）

現庁舎との機能比較

機能	現機能の充実
機能	現機能の大幅な向上
機能	新たな機能

１ 市民サービスの向上

(1) 案内機能	総合案内所の設置／わかりやすい庁舎内案内板の導入／障がい者、高齢者、外国人市民にもわかりやすい案内方法の導入／コンシェルジュの配置
(2) 窓口機能	**窓口業務の集約配置／ワンストップサービスの導入**／受付・処理状況の情報提供／安心・快適な待合い環境の整備
(3) 相談機能	窓口カウンターでのパーティションの設置／相談ブースや相談室の設置
(4) 行政情報提供機能	市政情報コーナーの設置／企画・展示スペースの確保
(5) 便益機能	食堂、売店、金融機関の導入
(6) ユニバーサルデザイン	「岐阜市ユニバーサルデザイン推進指針」及び国の「官庁施設のユニバーサルデザインに関する基準」を考慮した整備の推進

２ 親しみが感じられ、環境保全に貢献する庁舎づくり

(1) 建物デザイン	機能性や周辺との調和を考慮した建物デザインの採用
(2) 正面玄関・ロビー	市民等が気軽に訪れやすい正面玄関・ロビーの整備／ミニコンサート等が行える空間の創出
(3) 緑化	庁舎敷地内における積極的な緑化
(4) 環境保全対策	国の「官庁施設の環境保全性基準」を考慮した長寿命化対策、エコマテリアルの使用、省エネ・省資源対策、自然エネルギーの利用等の推進／岐阜市の環境特性を生かした取り組みの推進

３ 自然災害に対する強靭化

(1) 地震対策	**優れた耐震性の確保**／非構造部材や書棚類の固定、補強
(2) 浸水対策	庁舎の浸水防止／庁舎維持設備の浸水防止
(3) ライフラインの確保	電力の確保／給水の確保／排水機能の維持／通信回線の多重化
(4) 危機管理体制の強化	災害対策本部の機能を発揮するスペースの確保／災害対策本部の運営に必要な設備の備え付け／職員の 24 時間従事体制への対応／資機材倉庫の整備
(5) 非常時優先業務の継続	非常時優先業務の継続に必要な執務空間やスペースの確保

４ 執務環境の向上

(1) 執務空間	間仕切のないオープンフロアの採用／**フリーアクセスフロアの導入**／機能的な執務空間のレイアウト／業務上のつながりを考慮した課の配置
(2) 会議、打ち合わせスペース	少人数の打ち合わせスペースの適正配置／庁内共用の会議室の設置
(3) 書庫、収納庫、更衣室・ロッカー	文書保管スペースの効率的な確保／収納庫の確保／更衣室及びロッカーの設置

５ セキュリティ対策の強化

(1) 防犯対策の強化	**セキュリティレベルの分類／セキュリティレベル境界での物理的障壁等による線引き**／防犯システムの適切な導入／**時間外における来庁者動線の適正化**

６ ライフサイクルコストの縮減

(1) 長く使い続けることを前提とした材料・工法の選定	標準品等の積極的採用／メンテナンスのしやすさの考慮

中間報告